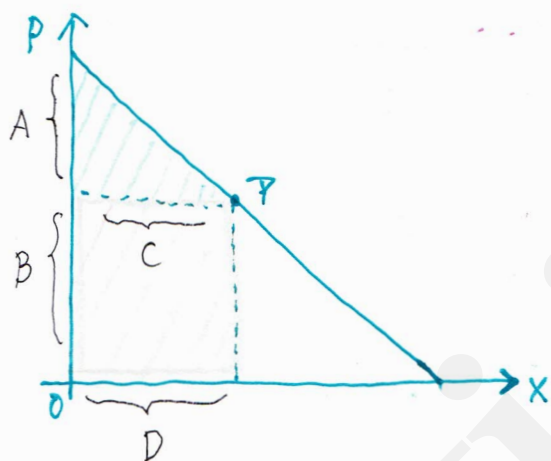


ある財の需要量を X 、価格を P とすると、その財の需要関数が $X = 180 - 4P$ で表わされるとき、その財の需要量が 100 の場合の需要の価格弾力性はいくらになりますか。

1. 0.6
2. 0.8
3. 1.0
4. 1.2

(地方上級 改題)

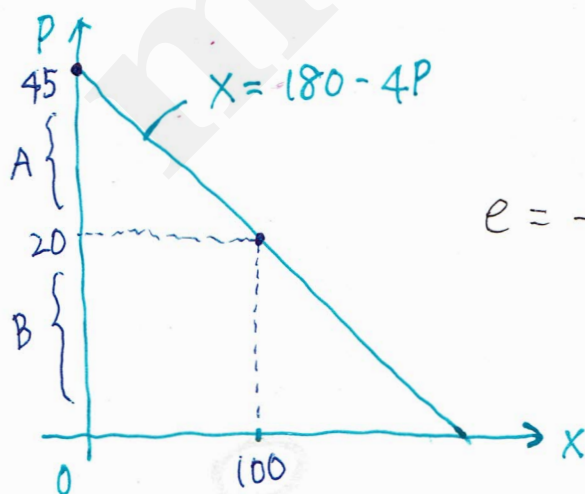
P84



$$e = - \frac{\Delta X}{\Delta P} \times \frac{P}{X}$$
$$\frac{C}{A} \times \frac{B}{D}$$

$C = D$

$$= \frac{B}{A}$$



$$e = \frac{B}{A} = \frac{20}{45 - 20} = \frac{20}{25} = 0.8$$

需要と供給が、

$$D = 12 - P$$

$$S = \frac{1}{3}P$$

であるとして。

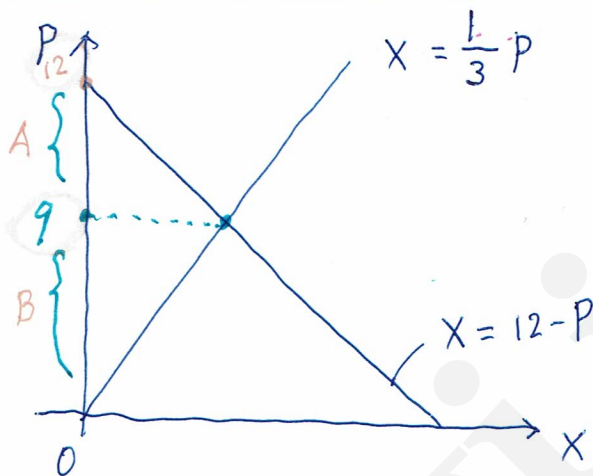
市場均衡点での需要の価格弾力性はいくらになりますか。

1. $\frac{1}{3}$

2. 1

③ 3

(地方上級 改題)



$$\begin{cases} X = 12 - P \\ X = \frac{1}{3}P \end{cases}$$

$$12 - P = \frac{1}{3}P$$

$$36 - 3P = P$$

$$4P = 36$$

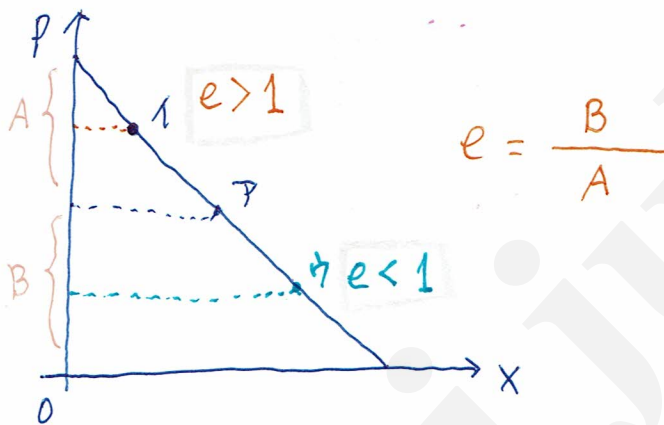
$$P = 9$$

$$e = \frac{B}{A} = \frac{9}{12-9} = \frac{9}{3} = 3$$

ある財の市場の需要曲線が右下がりの直線として与えられているとき、この財の需要の価格弾力性に関する記述として最も適切なものはどれですか。

1. 需要曲線上のすべての点において弾力性は一定です。
2. 需要曲線上を右に移動するにつれ、弾力性は大きくなります。
3. 需要曲線上を右に移動するにつれ、弾力性は小さくなります。
4. 需要曲線上を右に移動するにつれ、弾力性はまず大きくなり、やがて小さくなります。

(中小企業診断士試験 改題)



ある需要曲線上の任意の点における需要の価格弾力性についての記述で妥当なものはどれですか。ただし、需要曲線は右下がりの直線とします。

- ① 需要の価格弾力性が1よりも小さい場合、財の価格が上昇すると需要額は上昇します。
- ② 需要の価格弾力性が1よりも大きい場合、財の価格が下落すると需要額は減少します。
- ③ 需要の価格弾力性が1よりも大きい場合、財の価格が上昇すると需要額は増加します。
- ④ 需要の価格弾力性が1の場合、需要量は価格の影響を受けないので、価格の上昇は需要額を増加させます。

(国税専門官試験 改題)

